

東日本大震災から 2 年が経過するに当たっての関連行事

1 札幌市東日本大震災被災者支援活動基金に係る PR 活動

(1) 趣旨

市民や企業の皆様から寄付をいただき、市民による支援活動に助成する「札幌市東日本大震災被災者支援活動基金」の成果を紹介し、継続的な支援を呼びかけます。

(2) 概要

ア 地下歩行空間での PR 活動

(ア) 日時：平成 25 年 3 月 11 日（月）～13 日（水）

(イ) 場所：札幌駅前通地下歩行空間 「憩いの空間」（北 2 条・3 番出口向い側）

(ウ) 内容：

- a 札幌市東日本大震災被災者支援活動基金の募金活動
- b 札幌市東日本大震災被災者支援活動基金による活動の紹介（リーフレット配布・パネル展示・PR コーナー）
- c 被災地支援物販（被災地産品等を中心に）
- d 「瓦 Re：きっとフォト」ワークショップ（3 月 11 日のみ 時間は調整中）

※「瓦 Re：きっとフォト」＝被災地の「がれき」を使った写真立ての工作キット



イ 市役所 1 階ロビーでの PR・募金活動

平成 25 年 3 月 11 日（月）10：00～15：00

問い合わせ先

市民まちづくり局市民自治推進課（市民活動促進担当） 成澤・望月

電話：211-2964

2 3.11に向けた市民主体の取組

※計画中のものや申込が必要な事業などもあるため、詳細は各団体にお問い合わせください。

イベント名	日時	場所	内容	問合せ先
あれから2年、 気仙沼の今。	3月9日(土) 16:00~18:00	リンテージプラザ(北 1西9)	医療支援活動や仮設住宅等 での生活支援活動の報告	NPO 法人どさんこ海外保 健協力会 電話: 080-4049-1135
被災地パネル展 3.11を忘れない	3月9日(土) ~11日(月) 時間はお問い合 わせ下さい	札幌駅前通地下歩行空 間(さっぽろ駅から地 下歩行空間に入ってす ぐ)	写真パネル掲示、映画「Pray for japan~心をひとつに ~」上映等	北海道被災者NPO支援ネ ット 電話: 552-5900
第6回ようこそあ ったかい道	3月10日(日) 時間は調整中	札幌コンベンションセ ンター	ステージイベントや避難者 のための相談など	あったかい道 電話: 206-1532
北海道311 フォーラム	3月11日(月) 時間は調整中	札幌コンベンションセ ンター	基調講演、追悼式など	北海道避難者アシスト 協議会 電話: 530-5370
『イシノマキに いた時間』札幌公 演	3月22日(金)~ 24日(日) 時間はお問い合 わせ下さい	生活支援型文化施設コ ンカリーニョ(JR 琴似 駅 直結)	被災地ボランティア活動の 葛藤を描き出す演劇公演	札幌公演実行委員会 (えこふりい) 電話: 866-1113 ※入場料がかかります

さぽーとほっと基金（札幌市東日本大震災被災者支援活動基金）による被災者支援

1 これまでの経緯

(1) 平成 23 年 4 月

「さぽーとほっと基金」のテーマの一つとして、「被災者を支援する市民まちづくり活動」を設定。

(2) 平成 24 年 5 月

「さぽーとほっと基金」の仕組みを活用して、寄付および助成の目的を分かりやすく提示できる「テーマ基金」制度を新設し、その第 1 号として、「札幌市東日本大震災被災者支援活動基金」を設置。

(3) 平成 24 年 9 月

国内のみならず海外から広く寄付を集めるため、「さぽーとほっと基金を支える会」名義でドイツ銀行に専用口座を開設。

2 寄付・助成状況

(1) 寄付状況 (H24. 12. 31 時点)

	寄付件数	寄付額
平成 23 年度	88 件	38,867,471 円
平成 24 年度	70 件	6,355,048 円
合 計	158 件	45,222,519 円

※ 海外からの寄付状況 (H24. 12. 31 時点)

	寄付件数	寄付額
海外から直接札幌市に送られた寄付 ※ (1)の寄付額に含まれている (両替時 1 ユーロ ≒ 94.6 円)	5 件 (69 人分)	905 ユーロ (85,648 円)
専用口座に入金された寄付 ※ 本市への寄付手続きが済んでいないため、(1)の寄付額には含まれていない (1 ユーロ = 115 円換算)	24 人分	1,403.9 ユーロ (約 161,449 円)
ドイツで行った募金活動における寄付額 ※ 本市への寄付手続きが済んでいないため、(1)の寄付額には含まれていない (1 ユーロ = 115 円換算)	171 人分	800 ユーロ (92,000 円)
合 計	264 人分	3,108.9 ユーロ (約 339,097 円)

(2) 助成状況 (H24. 12. 31 時点)

	被災地活動型		市内活動型		合計	
	件数	助成額	件数	助成額	件数	助成額
平成 23 年度	5 件	4,500,000 円	9 件	4,965,000 円	14 件	9,465,000 円
平成 24 年度	4 件	5,205,000 円	11 件	8,022,000 円	15 件	13,227,000 円
合 計	9 件	9,705,000 円	20 件	12,987,000 円	29 件	22,692,000 円

<参考>

① 被災地活動型の支援の例

- ・ 古書を収集・選別して被災地に提供し、被災地図書館を整備。
- ・ 被災地や市内団体と連携し、個人ボランティアを組織化して派遣。
- ・ 被災地医療機関への医師派遣や、医師による訪問健康相談の実施。

など

② 市内活動型の支援の例

- ・ 札幌市に避難してきた被災者を対象に、生活情報の発信や相談窓口の設置、就職希望者のマッチングなどを実施。
- ・ 夏休みなどに被災地の子どもを招き、サマーキャンプや冬の北海道体験プログラムなどを実施。

など

問い合わせ先

市民まちづくり局市民自治推進課（市民活動促進担当） 成澤・望月

電話：211-2964